



バーニング姉妹
with MARUTA





……くあッ

あっ…

ひっ…



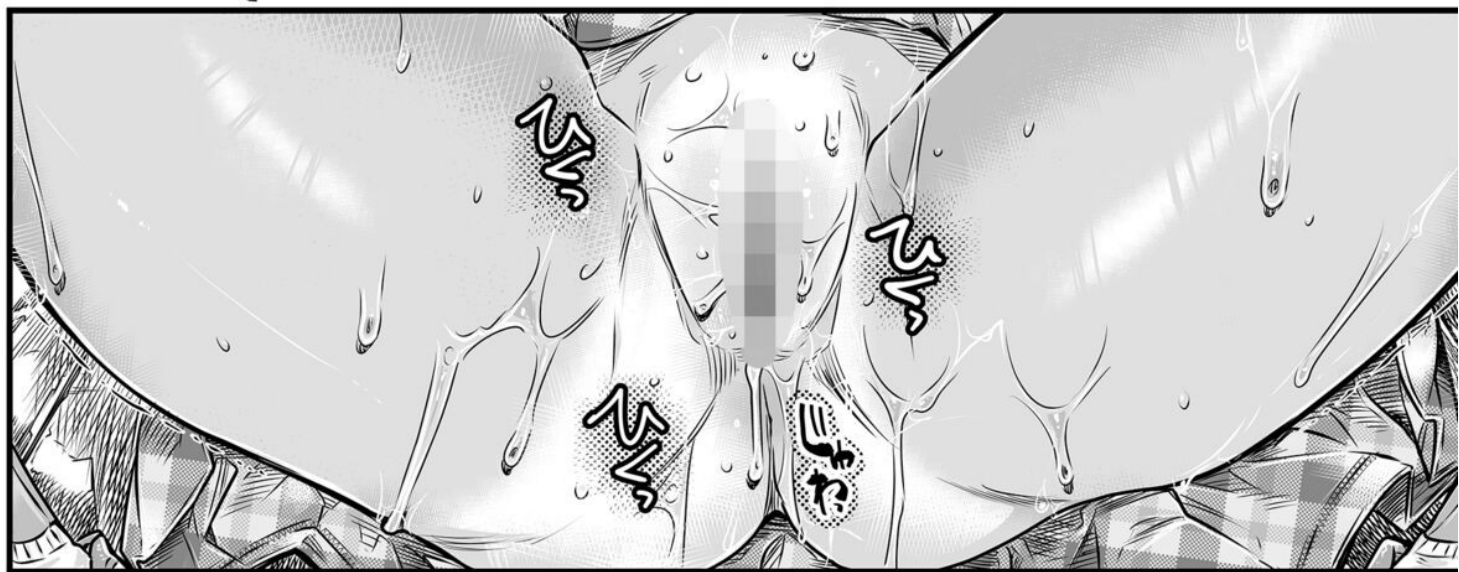
見られたい…
オカズにされたら
わたしも興奮する…

下着つけずに
こんな短い
スカートで
絶対誰かに
お尻を見られた
でしょうね

あひっ

あっ

あっ

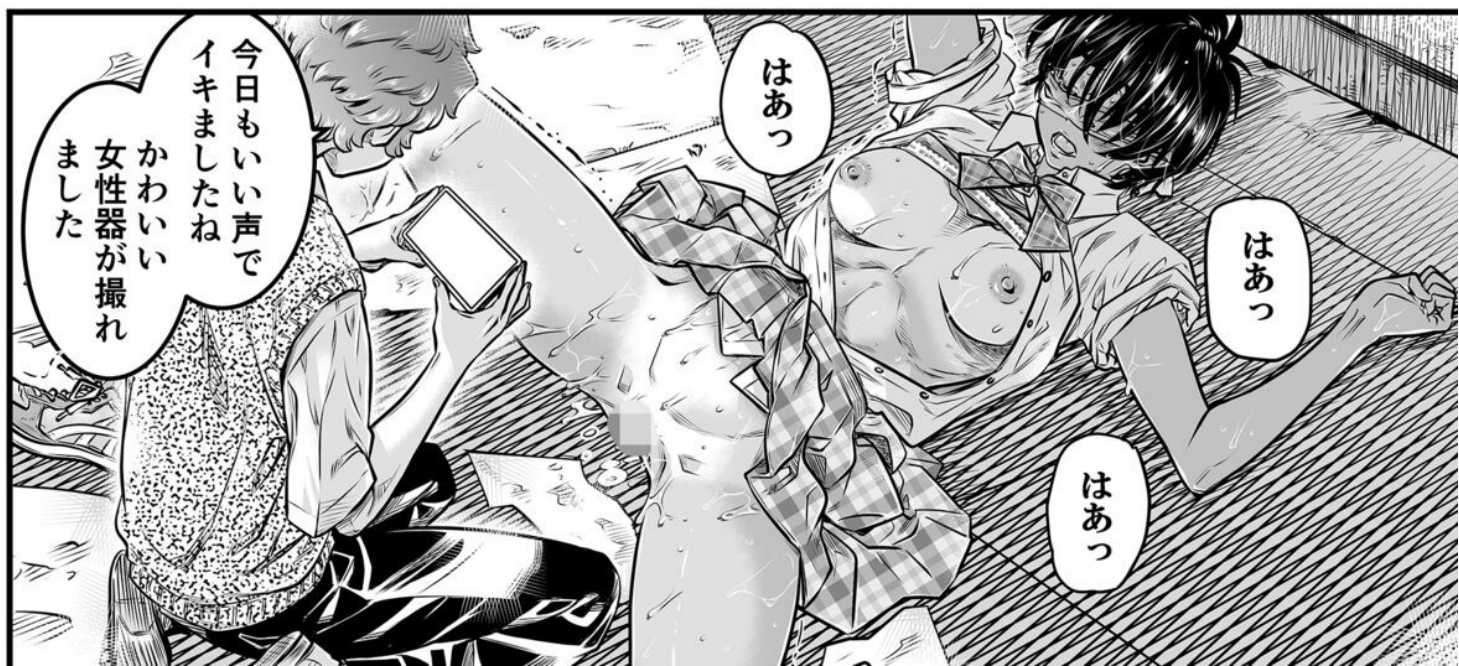


ひっ

ひっ

ひっ

じゅわ



はあっ

はあっ

はあっ

今日もいい声で
イキましたね
かわいい
女性器が撮れ
ました



三門君……
わたし
されたいことが
あるんだけど……

へえ
どんなこと
ですか



三門君の精子を
膣に溜めたまま
部活に出たい……
飲む以外にも
膣から
三門君の良質な
タンパク質を
吸収したら

タイムも
良くなるかな
って思ってた……



汗と見分けが
つかないから
大丈夫だと思う……

きっと皆には
気づかれない……

そうではなくて



先輩
すごいこと
考えますね

そ……そう？



膣を引き締めて
ないとあふれて
しまいますよ



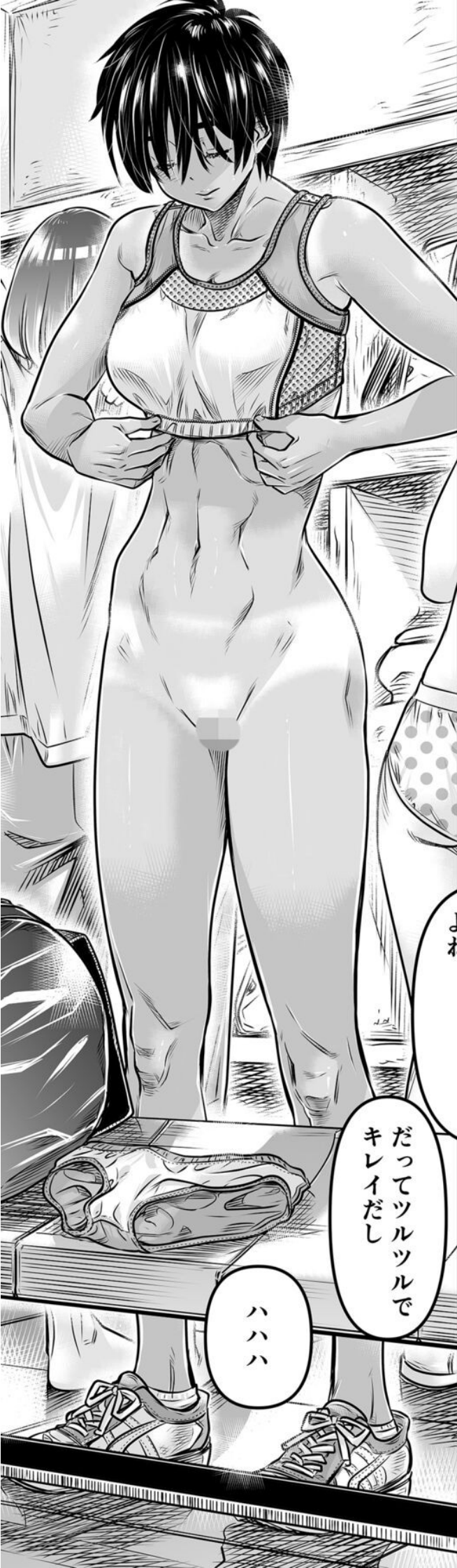




翌日







あの先輩いつも
裸になってから
着替えるね



胸は
気にしない
人もいるけど
下まで...

しかも
毛ないし

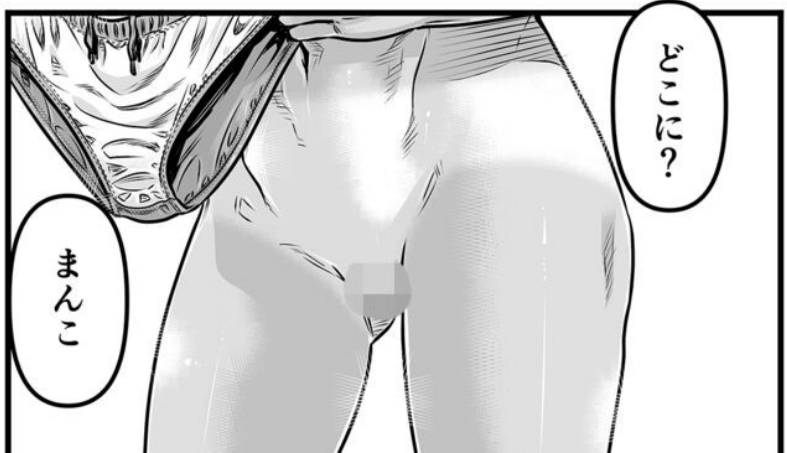


この前なんて
裸のままずっと
スマホいじって
たよ

でもかっこいいから
つい目が行っちゃう
よね

だってツルツルで
キレイだし

ハハハ



どこに？

まんこ



ブルマを履く
のは最後

できるだけ
長い時間マンコを
晒したい

恥ずかしいけど
裸を皆に見られたい

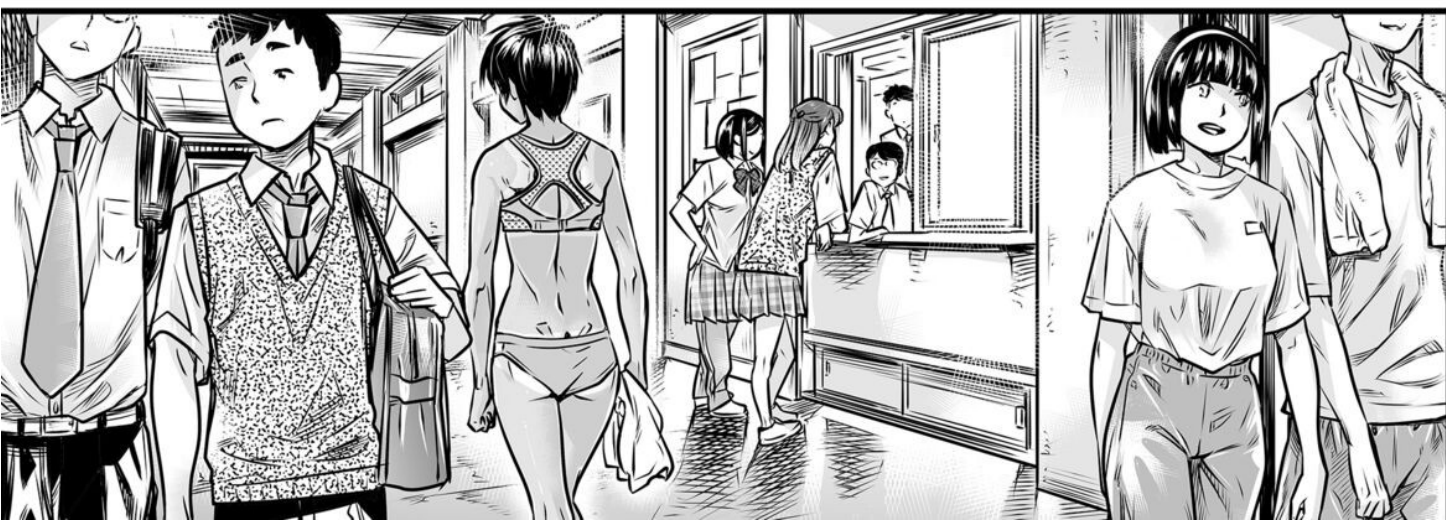
たくさん人が
いる中で自分だけ
裸にされて視姦
されたい…

更衣室で同じ部の
同性に見られるだけ
じゃ恥ずかしくなく
なってしまうて

たくさん男子や
大人たちに見られたい
と思うようになった

ブルマ履くの
忘れた事にして
校舎を徘徊したいって
何度妄想したか

着るものを
一切持たずに
逃げ場もなく





み…
みかどくん…

あれ？
オナニーして
待ってたのですか？



先輩
そこにいた
のですね

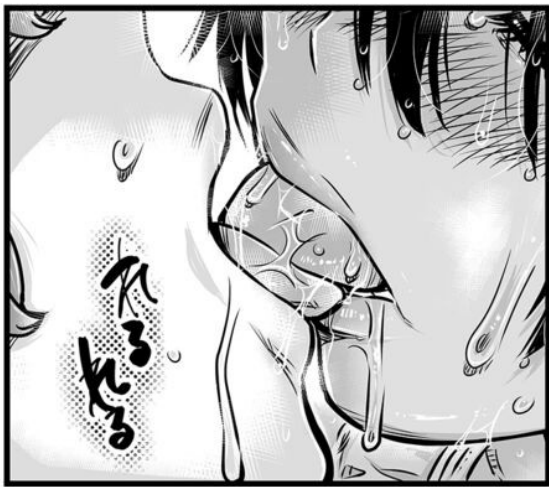


ううん…
我慢しろって三門君が
言ってたから…

妄想ばかりして
頭がおかしくなり
そうだった…

それは
良かったです







この露出度が
気に入っちゃ
って…

へえ

うん…
最初は合うのが
なかったからこれ
にしたんだけど

しかし陸上部の
ユニフォームって
ほんとエロいですね

それサイズが
小さくない
ですか？



うん……

やばい…
すごいドキドキ
する

良質なタンパク質を
膣に溜めたまま部活に
参加させてあげ
ますので

精子注いだら
すぐブルマ履いて
閉じ込めてくだ
さいね

先輩の
要望通り

はあっ

はあっ

はあっ

膣が疼く……



更衣室で
裸で着替える
長身の先輩が
いるって



陸上部の女子が
噂してましたよ



下の棚を使ってる
子がいいたら
その子が戻るまで
待って

あの先輩…
その荷物とり
たいので…

ラインに返信する
ふりをして

みせつける…

ああ
ごめんね

ウジウジと恥ずかし
がらない行動が
イケメン女子だと
思われてるようで

実際は

服を着た人たちの
中で自分だけ全裸と
いう惨めさに興奮
してるわけですか

とんだ変態ですね

あひっ

あひっ

あひっ

はひっ

ひーっ

そう…
わたしは
変態なの…







ああっ

きゅん

きゅん

声を出してもいい
時もこんなに感じる
んですね



あっ...

あっ...

きゅん

きゅん



こんなの
声出ちゃうに
決まってる...

わたしの乳首
すごいスケベ
だし...

きゅん

きゅん

きゅん



ひっ

ひゅっ

ひっ

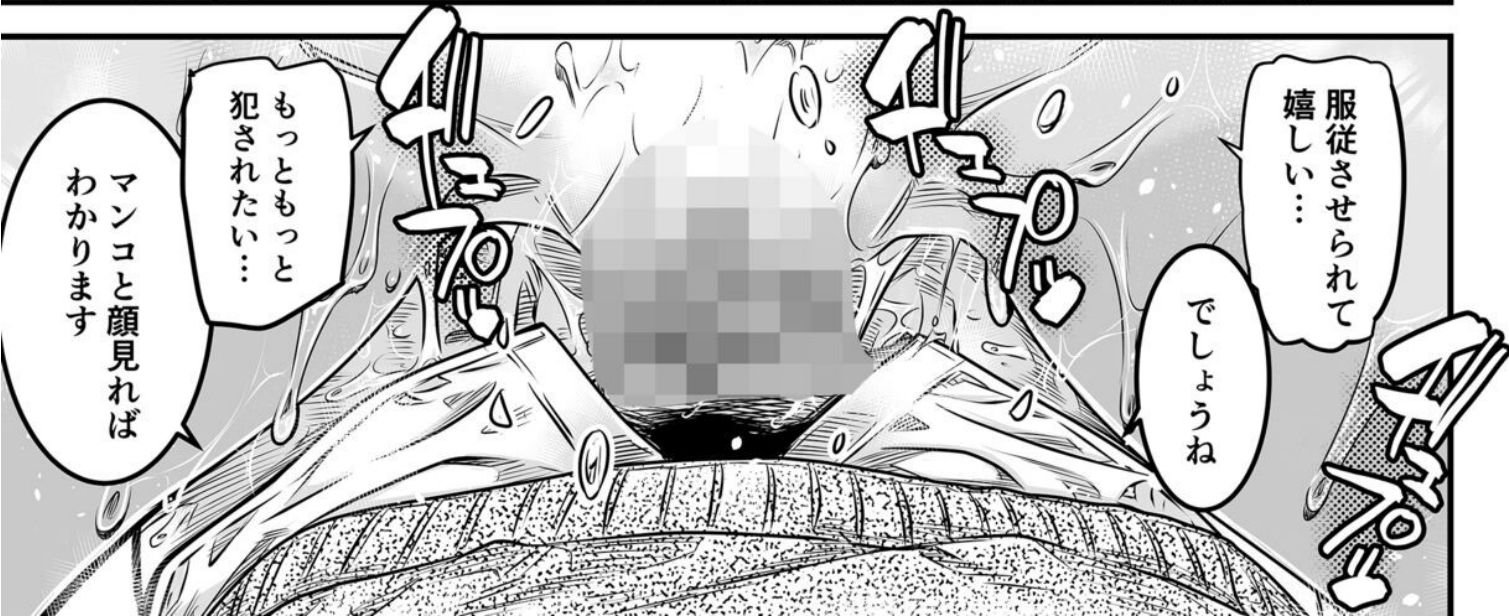
はひっ

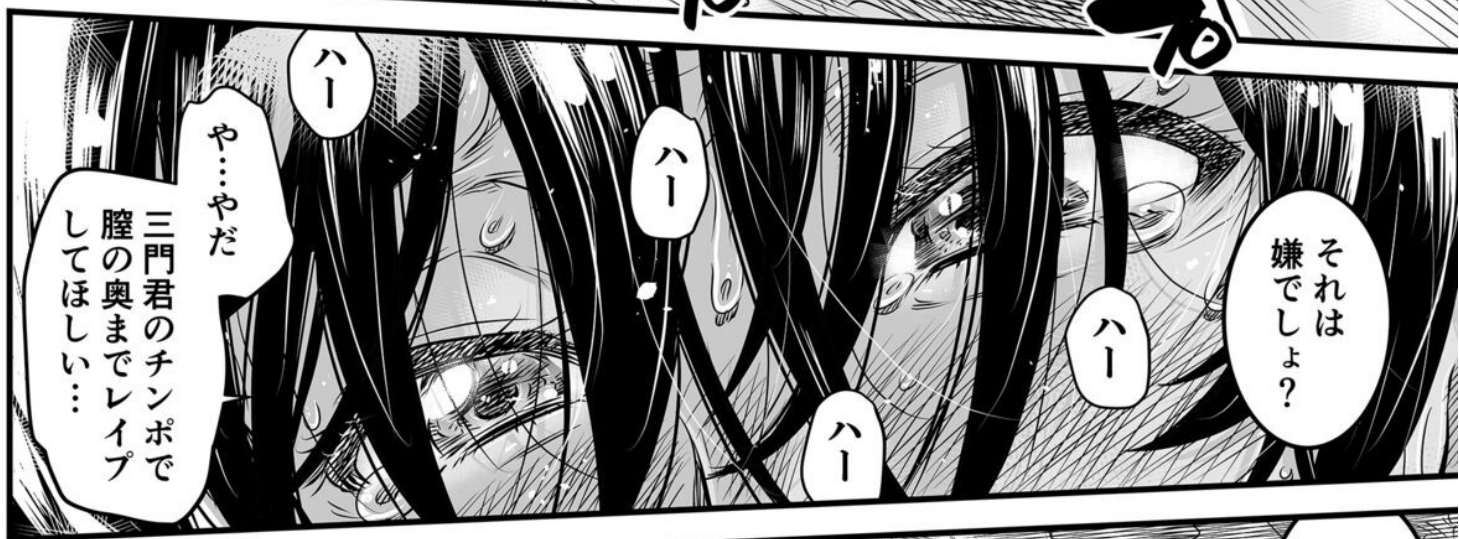
...まわりに
バレないように

時々乳首に
腕をかすらせたり
スマホの角で弾いて
感じてる...

声出さないように
我慢するのが
興奮する...









あぁあぁあぁあッ

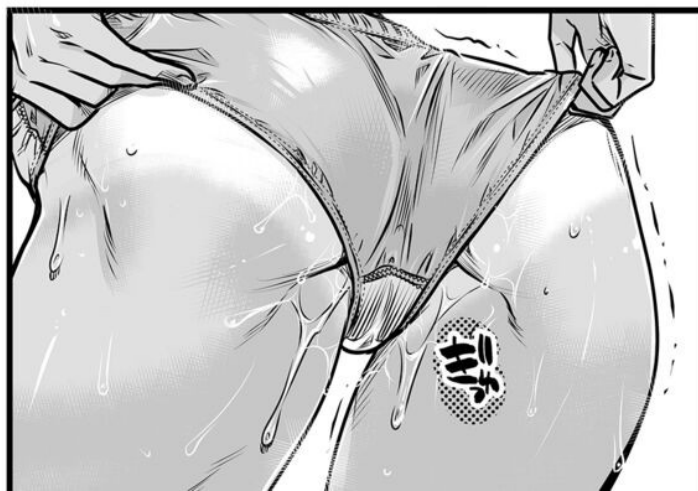
カッ

ゴッ

はひい...

はひっ...

あっ...あっ...





これ以上ない
笑顔ですね



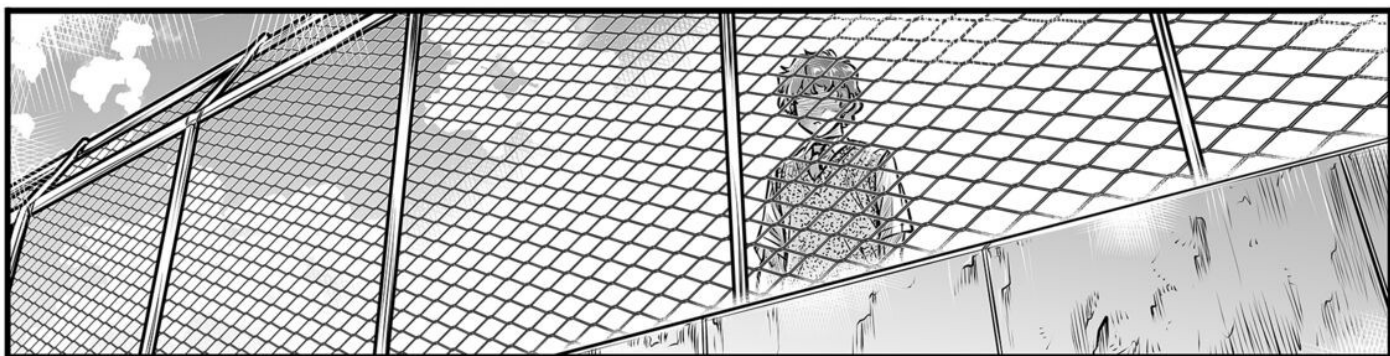
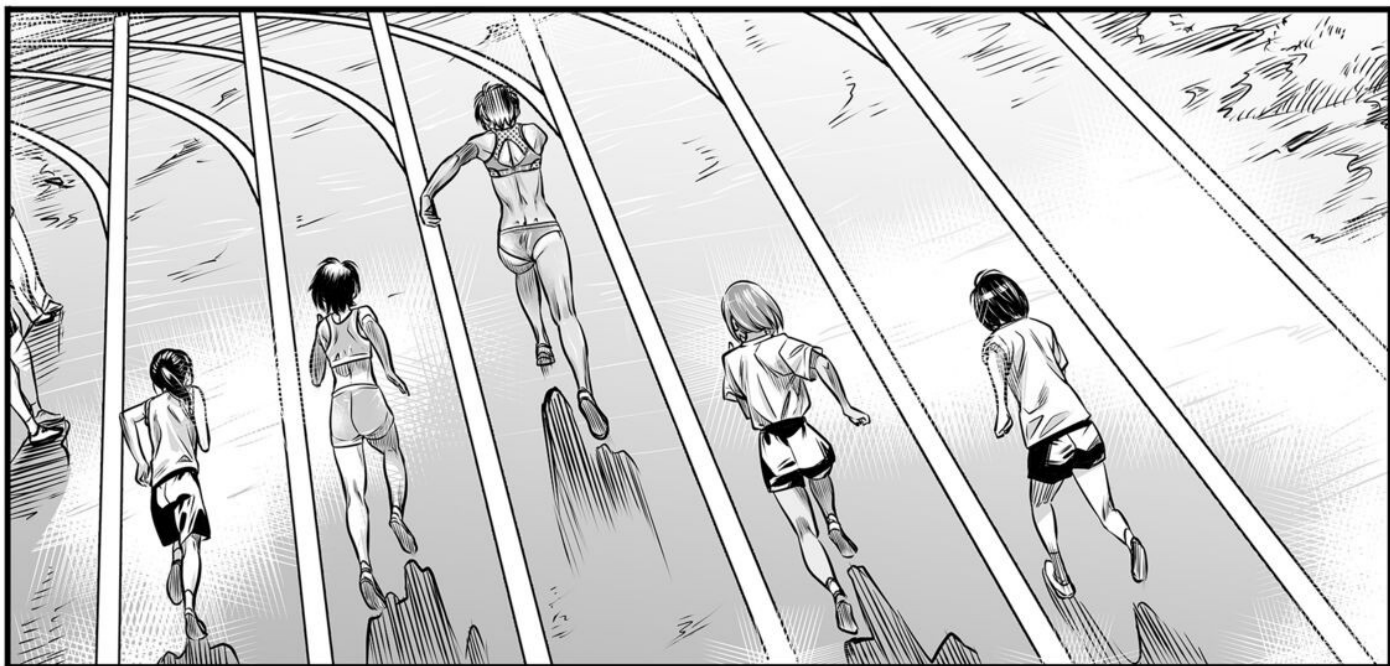
…だって
わたしの膣の中に
きみのタンパク質が
いっぱい



このまま練習に
戻っても陸上部の
皆にはわからない…

そう考えると
興奮しちゃって





END

身長175cmの陸上女子は
後輩男子の精子を
膣に溜めたまま走りたい

発行者:バーニング姉妹

作画:MARUTA

twitter@burningshimai

この作品はフィクションであり、実在の人物・団体・事件などには一切関係がありません。18歳未満の閲覧を禁じます。
本書の内容あるいはデータを、全部・一部にかかわらず、無断で複製、転載、改竄、上演、放送および公衆送信（インターネット上への掲載を含む）することは、著作権法上の例外を除き禁じられています。
また、個人的な使用を目的とする複製であっても、コピーガードなどの著作権保護技術を解除して行うことはできません。

© 2024 MARUTA/Burning Sisters